



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 大

上場会社名 リスクモンスター株式会社

コード番号 3768 URL <http://www.riskmonster.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 菅野 健一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 藤本 太一

TEL 03-6214-0331

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,235	△1.5	116	6.1	120	8.2	56	△9.8
24年3月期第2四半期	1,254	3.8	109	△23.7	110	△22.9	62	△18.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 56百万円 (40.5%) 24年3月期第2四半期 39百万円 (△54.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.43	—
24年3月期第2四半期	16.01	—

(注) 当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	3,687	3,333	89.5	846.46
24年3月期	3,660	3,305	89.4	839.60

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,298百万円 24年3月期 3,271百万円

(注) 当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	750.00	750.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を実施したため、平成25年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,580	3.8	225	2.2	225	3.0	120	2.1	30.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.6「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,038,300 株	24年3月期	4,038,300 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	141,400 株	24年3月期	141,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	3,896,900 株	24年3月期2Q	3,896,900 株

(注) 当社は、平成24年10月1日付で1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は、平成24年5月28日開催の当社取締役会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決定し、平成24年10月1日を効力発生日として、1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。なお、株式分割考慮前に換算した平成25年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下のとおりとなります。

1. 平成25年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益
期末 3,079円37銭

2. 平成25年3月期の配当予想

1株当たり配当
期末 800円(注)

(注) 株式分割考慮前に換算した配当額であります。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(5) セグメント情報等	11
4. 補足情報	12
要約連結キャッシュ・フロー	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要や個人消費の持ち直しにより緩やかに回復しているものの、欧州経済の低迷など不安材料が払拭されないことから、景気の先行きは依然予断を許さない状況が続いております。当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、企業全般における経費削減傾向が続いており、厳しい事業環境となりました。今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、3ヶ年計画「第3次中期経営計画（2011～2013年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・創業以来のノウハウを集結した与信管理関連書籍の第3弾「与信管理論」を出版（4月）
- ・スマートフォン版「モバイルモンスター」をリリース（4月）
- ・連結子会社サイバックス株式会社が人事部門のためのテーマ別研究会「CHOクラブ」をスタート（5月）
- ・大手経済紙の一面に掲載された企業の格付を無料で提供する「今日の一面」をリリース（5月）
- ・連結子会社リスモン・ビジネス・ポータル株式会社がiPhone用カレンダーアプリ「J-MOTTOカレンダー」をリリース（7月）
- ・当社及び連結子会社2社がプライバシーマークを取得（7月）
- ・連結子会社リスモン・ビジネス・ポータル株式会社が勤怠管理システム「J-MOTTOタイムレコーダー」をリリース（8月）
- ・財務分析に特化した与信判断指標「RM財務格付」をリリース（8月）
- ・企業活動関連調査第3弾「環境への配慮が感じられる企業」報告書を発表（9月）
- ・連結子会社リスモン・ビジネス・ポータル株式会社が工場網信息咨询（上海）有限公司との合弁により利墨（上海）商務信息咨询有限公司（出資比率80.0%）を設立（9月）
- ・利墨（上海）商務信息咨询有限公司が「日中ものづくり商談会@上海2012」に出展（9月）

その結果、売上高につきましては、与信管理サービス等及びビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の売上高が堅調に推移したものの、BPOサービス及び教育関連事業等を含むその他の売上高が落ち込み、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,235,695千円（前年同期比98.5%）となりました。

利益につきましては、前期より進めておりますグループの機能集約に伴いコストが削減されたこと、また、グループ内での業務フローの共通化を進めたこと等から収益構造が改善し、営業利益は116,337千円（前年同期比106.1%）、経常利益は120,132千円（前年同期比108.2%）、四半期純利益は56,248千円（前年同期比90.2%）となりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		前年同期比 (%)
	売上高 (千円)	対売上比 (%)	売上高 (千円)	対売上比 (%)	
売上高 (千円)	1,254,918	100.0	1,235,695	100.0	98.5
営業利益 (千円)	109,620	8.7	116,337	9.4	106.1
経常利益 (千円)	110,996	8.8	120,132	9.7	108.2
四半期純利益 (千円)	62,376	5.0	56,248	4.6	90.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

① セグメント別の業績について

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス等について

当第2四半期連結累計期間の与信管理サービス等の売上高の合計は753,261千円（前年同期比102.0%）、セグメント利益は79,739千円（前年同期比112.1%）となりました。

A S Pサービスの売上高はほぼ前年同期並みだったものの、コンサルティングサービスの売上高が好調で与信管理サービス等全体では堅調に推移し、売上高及びセグメント利益ともに前年同期を上回りました。

与信管理サービス等の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	前年同期比 (%)	
与信管理サービス等	ASPサービス(千円)(注)2	640,011	99.6	
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス及びマーケティングサービス(千円)	79,339	112.8
		その他(千円)(注)3	33,910	131.5
		コンサルティングサービス売上高合計(千円)	113,249	117.8
	与信管理サービス等売上高合計(千円)	753,261	102.0	

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。
 2. 当社が独自に開発したシステム「RM2 Navi System」を利用して、企業信用情報提供会社の有する約250万社の企業情報の信用力を定量化し、インターネット経由で与信情報を提供するサービス
 3. 「金融サービス」等を含むその他サービス

i) ASPサービス

e-管理ファイルの利用件数が落ち込んだものの、e-与信ナビや信用調書等の利用が好調だったこと等により、与信管理サービス等のASPサービスの売上高はほぼ前年同期並みの640,011千円(前年同期比99.6%)となりました。

与信管理サービス等の会員数の推移(累計)は、次のとおりであります。

回次	第11期	第12期	当第2四半期
決算年月	平成23年3月	平成24年3月	平成24年9月
会員数(注)	3,488	4,400	4,571
(内、提携会員数)	(599)	(1,404)	(1,564)

(注) 与信意思決定サービス「e-与信ナビ」及び関連サービスを利用できるライト会員、「e-与信ナビ」及び動態管理サービスである「e-管理ファイル」並びに関連サービスを利用できるレギュラー会員、提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計

ii) コンサルティングサービス

ポートフォリオサービスの受注件数が増加したこと等により、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高は79,339千円(前年同期比112.8%)となりました。また、金融サービス等を含むその他の売上高が33,910千円(前年同期比131.5%)と順調に推移した結果、コンサルティングサービスの売上高の合計は113,249千円(前年同期比117.8%)となりました。

イ) ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)について

当第2四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高の合計は263,764千円(前年同期比102.9%)、セグメント利益は58,577千円(前年同期比103.8%)となりました。

会員数は減少しているもののユーザー数及びディスク容量の利用が堅調に推移いたしました。

ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)の売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	前年同期比 (%)
ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)	ASPサービス(千円)(注)2	233,838	105.3
	その他(千円)(注)3	29,925	87.3
	ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)売上高合計(千円)	263,764	102.9

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス
3. ホスティングサービス等を含むその他サービス

また、ビジネスポータルサイトの会員数及びユーザー数の推移（累計）は次のとおりであります。

回次	第11期	第12期	当第2四半期
決算年月	平成23年3月	平成24年3月	平成24年9月
会員数（ID数）	3,955	3,788	3,647
ユーザー数	131,085	130,215	130,617

（注）インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO (ジェイモット)」を利用できる会員及びユーザー数

ウ) BPOサービスについて

当第2四半期連結累計期間のデジタルデータ化サービス等を中心としたBPOサービスの売上高の合計は205,642千円（前年同期比95.2%）、セグメント損失は8,422千円（前年同期はセグメント損失4,165千円）となりました。

主力のデジタルデータ化等BPOサービスが低調だったことや、一部の売上をその他のセグメントに移管したこと等により売上高が前年同期に比べ減少いたしました。また、国内事務処理センターの集約に伴う移転費用を一部計上したことに伴いセグメント損失となりました。

BPOサービスの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	前年同期比 （%）
BPOサービス （注）2	デジタルデータ化等BPOサービス（千円）	184,555	93.3
	派遣事業サービス（千円）	21,086	117.2
	BPOサービス売上高合計（千円）	205,642	95.2

（注）1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. ビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）サービス

エ) その他について

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業等を含むその他の売上高は59,159千円（前年同期比78.0%）、セグメント損失は12,589千円（前年同期はセグメント損失13,816千円）となりました。

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業を営む連結子会社サイバックス株式会社は、景気低迷の影響を受け売上高が大きく落ち込んだことからセグメント損失となりました。また、本年3月にスタートした定額制の新社員研修サービス「サイバックスUniv.」を利用できる会員は158会員となりました。

なお、連結子会社リスモン・ビジネス・ポータル株式会社が中国上海市に「利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）」を設立し、当第2四半期連結累計期間よりその他のセグメントに含めております。

その他のセグメントの売上高をサービス分野別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	サービス分野別	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	前年同期比 （%）
その他	教育関連事業等を含むその他サービス（千円）	59,159	78.0

（注）上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 会員数について

当第2四半期連結会計期間末の会員数は、与信管理サービス等が4,571会員、ビジネスポータルサイトが3,647会員、合計8,218会員となりました。会員数の推移(累計)を示すと、次のとおりであります。

回次	第9期	第10期	第11期	第12期	当第2四半期
決算年月	平成21年 3月	平成22年 3月	平成23年 3月	平成24年 3月	平成24年 9月
与信管理サービス等(注) 1	3,378	3,043	3,488	4,400	4,571
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) (注) 2	4,371	4,214	3,955	3,788	3,647
会員数合計	7,749	7,257	7,443	8,188	8,218

- (注) 1. 与信意思決定サービス「e-与信ナビ」及び関連サービスを利用できるライト会員、「e-与信ナビ」及び動態管理サービスである「e-管理ファイル」並びに関連サービスを利用できるレギュラー会員、提携先とのサービス相互提携を行う提携会員の合計
2. インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員
3. 会員数は当社に登録されているID数
なお、上記会員に重複登録している会員が一部おります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ47,351千円増加し、2,578,607千円となりました。これは主に有価証券及びその他流動資産が増加したこと等によるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ20,309千円減少し、1,108,645千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の減価償却によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ27,042千円増加し、3,687,253千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ981千円増加し337,216千円となり、固定負債は前連結会計年度末と比べ1,405千円減少し16,778千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ423千円減少し、353,994千円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べ27,465千円増加し、3,333,258千円となりました。また、自己資本比率は89.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

「第3次中期経営計画(2011~2013年度)」の中間年度である当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高2,580百万円(前年同期比103.8%)、営業利益225百万円(前年同期比102.2%)、経常利益225百万円(前年同期比103.0%)、当期純利益120百万円(前年同期比102.1%)を予定しております。

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高及び利益ともにほぼ当初の予定どおりに進捗しております。

中期経営計画に掲げた売上高増加及び収益構造の改善のための施策を実施することで、当初の業績予想を達成すべくグループ一丸となって邁進してまいり所存です。

現時点におきましては、通期の連結業績予想の変更はございません。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
平成25年3月期予想	2,580	225	225	120
平成24年9月第2四半期実績	1,235	116	120	56
進捗率(%)	47.9	51.7	53.4	46.9

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、当第2四半期連結累計期間において、利墨（上海）商務信息咨询有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,014,841	1,975,540
受取手形及び売掛金	320,267	335,735
有価証券	149,946	199,896
原材料及び貯蔵品	6,634	6,469
その他	42,280	64,203
貸倒引当金	△2,714	△3,237
流動資産合計	2,531,255	2,578,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	69,525	79,460
減価償却累計額	△30,119	△31,514
建物及び構築物（純額）	39,406	47,946
工具、器具及び備品	402,824	408,225
減価償却累計額	△309,021	△325,354
工具、器具及び備品（純額）	93,803	82,870
リース資産	6,195	6,195
減価償却累計額	△3,502	△4,122
リース資産（純額）	2,692	2,073
建設仮勘定	18,797	—
有形固定資産合計	154,699	132,889
無形固定資産		
のれん	13,255	3,867
ソフトウェア	483,003	476,316
その他	41,263	40,259
無形固定資産合計	537,522	520,443
投資その他の資産		
投資有価証券	289,837	311,595
その他	147,138	143,983
貸倒引当金	△243	△267
投資その他の資産合計	436,733	455,312
固定資産合計	1,128,955	1,108,645
資産合計	3,660,210	3,687,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	199,136	166,664
未払法人税等	47,491	66,842
賞与引当金	1,250	1,260
その他	88,355	102,448
流動負債合計	336,234	337,216
固定負債		
退職給付引当金	8,546	8,893
その他	9,636	7,884
固定負債合計	18,183	16,778
負債合計	354,418	353,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,107,428	1,107,428
資本剰余金	1,308,089	1,308,089
利益剰余金	904,590	931,611
自己株式	△68,700	△68,700
株主資本合計	3,251,407	3,278,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,431	20,102
為替換算調整勘定	—	20
その他の包括利益累計額合計	20,431	20,123
新株予約権	5,278	5,939
少数株主持分	28,676	28,767
純資産合計	3,305,792	3,333,258
負債純資産合計	3,660,210	3,687,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,254,918	1,235,695
売上原価	577,056	574,672
売上総利益	677,862	661,022
販売費及び一般管理費	568,242	544,684
営業利益	109,620	116,337
営業外収益		
受取利息	340	1,345
受取配当金	4,107	3,877
その他	218	145
営業外収益合計	4,665	5,368
営業外費用		
支払利息	1,194	133
投資事業組合運用損	1,394	1,308
その他	699	131
営業外費用合計	3,288	1,573
経常利益	110,996	120,132
特別利益		
投資有価証券売却益	16,047	—
新株予約権戻入益	35	9
負ののれん発生益	4,973	—
特別利益合計	21,056	9
特別損失		
投資有価証券売却損	11,840	—
事務所移転費用	3,954	—
減損損失	—	3,495
固定資産除却損	308	406
特別損失合計	16,102	3,901
税金等調整前四半期純利益	115,950	116,240
法人税、住民税及び事業税	44,309	63,193
法人税等調整額	17,315	△3,301
法人税等合計	61,624	59,891
少数株主損益調整前四半期純利益	54,325	56,348
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,050	100
四半期純利益	62,376	56,248

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54,325	56,348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,457	△344
為替換算調整勘定	—	27
その他の包括利益合計	△14,457	△316
四半期包括利益	39,867	56,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,920	55,940
少数株主に係る四半期包括利益	△8,052	91

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	738,377	256,234	185,752	1,180,364	74,554	1,254,918	—	1,254,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	290	76	30,152	30,519	1,319	31,839	△31,839	—
計	738,667	256,311	215,905	1,210,883	75,874	1,286,758	△31,839	1,254,918
セグメント利益又は 損失(△)	71,109	56,458	△4,165	123,403	△13,816	109,586	33	109,620

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業を含んでおりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス等	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	752,966	263,368	167,632	1,183,967	51,727	1,235,695	—	1,235,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	294	396	38,009	38,700	7,432	46,132	△46,132	—
計	753,261	263,764	205,642	1,222,668	59,159	1,281,828	△46,132	1,235,695
セグメント利益又は 損失(△)	79,739	58,577	△8,422	129,893	△12,589	117,304	△966	116,337

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「BPOサービス」において、国内事務処理センターの移転計画に伴い、今後の使用の見通しが無い建物について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては3,495千円であります。

4. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	160,137	196,802
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△121,153	△201,873
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△104,660	△34,298
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△65,676	△39,369
現金及び現金同等物の期首残高	2,022,441	2,014,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,956,764	1,974,974

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 115,950 減価償却費 144,367 法人税等の支払額 △89,694 ※2 有形固定資産の取得による支出 △34,741 無形固定資産の取得による支出 △101,133 投資有価証券の取得による支出 △60,447 ※3 長期借入金の返済による支出 △84,934 配当金の支払額 △19,146	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 116,240 減価償却費 134,402 法人税等の支払額 △45,184 ※2 有形固定資産の取得による支出 △32,619 無形固定資産の取得による支出 △95,922 投資有価証券の取得による支出 △75,742 ※3 長期借入金の返済による支出 △4,998 配当金の支払額 △28,700